

現在の高知西高校と高知南中学校・高知南高校の統合後の新しい中高一貫教育校の姿

※抜粋:「県立高等学校再編振興計画」(平成26年10月 高知県教育委員会) ※一部、最新のデータに数値などを修正 (H28.8.1現在)

現在

- 小学校5年生から「英語に親しむ」教育
- センター試験等による、「知識重視」の大学入試制度

社会や経済の姿が大きく変貌
少子高齢化やグローバル化の進行

次代を担うグローバル人材が必要

日本の伝統文化を学んだうえで、自分の意見が言えて、世界で活躍できる人材

高知県のために働く、高知に住んでも世界を相手に活躍できる人材

【目指す生徒像】

- ・探究する人
- ・挑戦する人
- ・コミュニケーションができる人
- ・振り返りができる人

高知県で会社を興して、世界を相手に商売できる人材

新しい中高一貫教育校の開校 (H33年度グローバル科を高校に設置)

- 小学校3年生から「英語に親しむ」教育、小学校5年生から「英語が教科化」(H32)
- 知識だけでなく、「思考力や表現力等を問う」大学入試制度
- 変化に富み複雑化する社会だからこそ、自ら学び、判断できる若者、産業振興や地域振興を担っていく人材が必要

新しい中高一貫教育校の目指す姿

グローバル教育のトップ校・大学進学への拠点校

- 【高等学校】
- ・普通科 200人(1学年)
 - ・グローバル科 80人(探究I-160人、IBJ-120人1学年)
- 【併設中学校】・80人(1学年)

- 国公立大学等合格者 125人以上
(難関大学・医学部 10人以上、海外大学5人以上)
- 英語運用能力 中学校3年生：全員が英検準2級以上
高校3年生：グローバル科全員がTOEFL80点(英検準1級)以上、普通科50%の生徒が英検2級以上
- 国際バカロレア資格の取得 20人

普通科、グローバル科の取組

- より豊かな学力の定着 ～さらなる大学進学を実現
 - ・充実した習熟度別学習(34科目で実施)
 - ・論理的思考力や表現力、国際バカロレア資格等を生かした大学進学
- 思考力、判断力、コミュニケーション能力を高める探究型学習
 - ・自ら考え、表現する場面を多く取り入れたプログラム
 - ・海外等を舞台に、自らテーマを設定して課題研究等を実施
- 高度な英語運用能力を養う ～英語で学び、英語で考える
 - ・生きた英語を学ぶ(外国人教師5人、ALT5人)
 - ・英語以外にも(数学や理科等)英語で学び、思考する(IBJ)
 - ・国際会議等で研究発表・タブレットを活用して海外大学の授業に参加
- 世界とつながるグローバルの拠点
 - ・日本や地域の文化等をしっかり学ぶ
 - ・海外高校等への長期留学(単位互換制度の導入)
 - ・多くの海外留学生(10人)と共に学び、相互理解を深める
- 中高6年間の一貫教育
 - ・高い思考力や語学運用能力、社会性等をしっかりと身に付ける
- キャリア教育
 - ・両校の取り組みを継承、発展
- 中高一貫教育校としての充実した教育環境
 - ・中高の連携に配慮した校舎及びグラウンドの整備
 - ・充実したICT環境(一人1台のインターネット環境等)
 - ・国際交流の拠点としての施設の整備等

現在の高知西高等学校

現在の高知南中・高校

- ・普通科 240人(1学年)
- ・英語科 40人(1学年)
- 国公立大学合格者 95人
(H25～27年度の平均値)

- ・普通科 200人(1学年)
- ・国際科 40人(1学年)
- 国公立大学合格者 21人
(H25～27年度の平均値)

両校を統合

- 確かな学力の育成**～大学進学を支援
 - ・習熟度別授業(国語、数学、英語の18科目で実施)を実施
 - ・学習習慣を身に付ける週明けテストや計画的な宿題等の実施。
 - ・スーパーグローバルハイスクール(SGH)事業と連携したアクティブラーニングの実施

- 確かな学力の育成**～大学進学を支援
 - ・習熟度別授業(国語、数学、英語で34科目で実施)を実施
 - ・学習習慣を身に付ける週明けテストの実施。

- ・西高校の進学拠点校としての蓄積を継承

- 語学力の育成**～英語を学ぶ
 - ・少人数指導による英語教育(外国人講師2人)、ALT(外国人指導助手2人)
 - ・スピーチやディベートを実施し、各種大会で活躍。
 - ・H27年度卒業生で英検準1級3人、2級英語科33人、普通科20人が在学中に取得。

- 語学力の育成**～英語を学ぶ
 - ・習熟度別英語教育、ALT(外国人指導助手中高各1人)
 - ・スピーチやディベートを実施し、各種大会で活躍。
 - ・H27年度卒業生で英検2級以上を在学中に取得7人、中学校は英検3級以上60人。

- ・「西高校の語学教育」と「南中高の国際理解教育」を発展

- ・南中高の中高一貫教育の蓄積を継承

- 国際交流**
 - ・姉妹校への留学(1人)や長期留学生の受入(2人以上)、姉妹校等の生徒の来校
 - ・オーストラリア、イギリスでの短期語学研修
 - ・SGH事業による海外リサーチ活動

- 国際交流**
 - ・H27年度アメリカへの留学(1人)
 - ・オーストラリア、アメリカでの短期語学研修
 - ・長期留学生(2人)

- キャリア教育(社会性等の育成)**
 - ・進路学習を中心に将来の生き方を考える

- キャリア教育(社会性等の育成)**
 - ・体験活動や課題研究(インターンシップ、マネジメント学習等)